



愛知三の丸クリニック だより

2月臨時号

(平成30年2月)

診療トピックス

食べ物を食べたあと、のどがイガイガしたり、 息苦しくなったことはありませんか？



(愛知三の丸クリニック 診療科 専門員 武藤和乃)

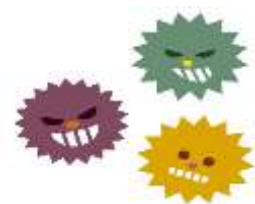
それは、PFAS（花粉-食物アレルギー症候群）かもしれません！
アレルギーと聞くと、花粉症や薬、食べ物では小麦や蕎麦を聞いたことがある方もいるでしょう。
上記の症状は、意外なものを食べたときに出てくることがあります。
私も、大好きだったピワを食べて、喉がイガイガして、息苦しくなったことがありました。15分ほどで
症状は治まりましたが、救急車を呼ぼうと真剣に考えたものです。
それから、マンゴーやキウイでも喉がイガイガすることがあり、食べたいもののリストから外すことに
しました。

●なぜPFAS（花粉-食物アレルギー症候群）がおきてしまうのか…

それは花粉症と関連しています。花粉症の方は、花粉のアレルゲンに対するIgE抗体があります。その
抗体は免疫グロブリンEというタンパク質で、これを作りやすい遺伝的素因をアレルギー体質といいま
す。生野菜と果物のアレルゲンは花粉のアレルゲンと構造が似ているので、花粉が侵入したと勘違いし、
口の中でアレルギーを起こしてしまうのです。

《主な症状》

- ・口周辺…かゆみ、ピリピリ・イガイガ感、浮腫
- ・全身…じんましん、気管支喘息症状、アナフィラキシーショック



●花粉と関連性のある食物の例

	時期	食べ物	花粉
春	(1月～6月)	リンゴ、モモ、ピワ、キウイ、 マンゴー、大豆	ハンノキ、シラカバ
	(2月～5月)	トマト	スギ、ヒノキ
夏	(4月～10月)	メロン、スイカ、キウイ	イネ科
秋	(7月～11月)	セロリ、ニンジン	ヨモギ、ブタクサ

食物のアレルギーは人によって様々なので、いつもと違う症状が出たら、医療機関の受診をお勧めしま
す。当クリニックでは、内科、眼科、皮膚科でアレルギー症状の診察を行っています。気になる方は受診
してみてもいいかもしれません。

投薬

当クリニックでは、次の薬剤を症状の違いによって使い分けしています。

(症状のひどいとき、眠気などの副作用が弱い薬等)

内服薬 抗ヒスタミン剤等 9種類

点眼薬 抗ヒスタミン剤等 4種類

点鼻薬 ステロイド剤等 4種類



検査

ご自分のアレルギーが何に反応しているか、一度調べてみるのはいかがでしょうか。

検査方法は、血液検査です。費用は、保険診療で自己負担6,000円程掛かりますが、[39項目のアレルゲン](#)を調べることができます。検査結果は一週間ほどでわかります。

《主なアレルゲン項目》

吸入系…樹木・草木類(スギ、ヒヤク、ブタクサ、ヨモギ等)、室内塵・真菌(ダニ、ハウスダスト等)、動物・昆虫(豚、鶏、猫等)

食物系…卵、牛乳、小麦、豆類、甲殻類、果実、魚・肉類等

知っていますか？



2月20日は、アレルギーの日です。

これは、免疫学者石坂公成・照子夫妻がアレルギーを起こす原因となる「IgE」抗体発見を発表し、学会で発表した「1966年2月20日」にちなんで財団法人日本アレルギー協会が制定しました。

協会ではこの日の前後1週間を「アレルギー週間」として、様々なアレルギーの啓発活動を行っています。

事務室よりお知らせ

【出張巡回健康相談・健康に関する研修会の実施について】

当クリニックのスタッフ(看護師、薬剤師、歯科衛生士)による「出張巡回健康相談」及び「健康に関する研修会」を地方機関の衛生委員会や職場研修などで実施させていただきます。

ご希望の場合は、日程・内容等を調整させていただきますので、事前に愛知三の丸クリニックまでお問い合わせください。

外来よりお知らせ

【禁煙外来について】(内科)

当クリニックでは、毎週水曜日の午前に、内科の下川医師の指導・管理の下に内服薬を用いた禁煙指導(禁煙外来)を行っています。内服薬による禁煙をご希望の方は、お気軽にご来院ください。

【AGA(男性型脱毛症)について】(外科・皮膚科)

AGA(男性型脱毛症)による薄毛でお悩みの方は、外科(毎週火曜日の午後、木曜日の午前)及び皮膚科(毎週木曜日の午後)において、医師の診断の下に内服薬フィナステリド錠(プロペシア錠)の処方を行っています。

AGAは少しずつ進行しますので、できるだけお早目の受診をお勧めしています。

愛知三の丸クリニック

住所 名古屋市中区三の丸3-2-1
電話 052-961-7011(代表)
052-961-7012(医科予約専用)
052-950-0560(歯科専用)
052-950-0500(健診専用)
県庁内線 4974